

これまでの60年、 これからの未来

市長 望月良男

新年、あけましておめでと
うございます。

市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、旧年中は、市政に對しまして深いご理解と温かいご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」が、44年ぶりに和歌山県で開催され、有田市では、軟式野球競技の会場として全国各地から選手と監督をはじめ、大会役員及び関係者の皆様をお迎えしました。

文部科学大臣に追加指定を受けました。このなかには古くからの要衝の地であった「系我峠」が含まれています。国の史跡指定は世界遺産に申請するための条件でもあり、いつの日か世界遺産登録へと期待が膨らみます。そして、こちらは現在の生活道路ですが、国土交通省により国道42号バイパス、有田海南道路（有田市野々海南市冷水）の工事が着手され、10年後の完成をめざしています。このバイパス道路が開通すると、有田市から和歌山市までの所要時間が20分短縮されます。また、地域活性化のためのまちづくりも着実に

前進しており、その中心となる（仮称）有田市地域交流センターの建設にも着手し、来年には竣工の運びとなります。

本年5月1日、有田市は市制施行60周年を迎えます。市制の還暦にあたる60周年の節目を市民の皆様とともに祝いできることを大変うれしく思います。

市制をスタートさせた昭和31年の経済企画庁経済白書には、「もはや戦後ではない」と記述され、この言葉は流行語になったそうです。経済白書のとおり、国民所得が戦前を上回る水準に達し、「三種の神器」に代表される消費革命の時代

を迎え、まさに、日本経済の高度経済成長とともに有田市は発展してきました。

先人の方々、市民の皆様のご尽力により、住み良いまちへ進化を遂げてまいりました。近年では、全国的な流れと同じく、少子高齢化と人口減少により、まちづくり全体を見直すべき時期にあると捉えております。今、地方には国の「まち・ひと・しごと創生」による地域活性化に向けた取り組みが求められています。そこで、昨年10月末、30年後や40年後の有田市を住みよい環境にするために、独自性を発揮した長期人口ビジョン及び総合戦略を策定しました。今後

は、これらの具体的な施策を実施してまいります。

市制60周年を迎え、私たちが有田市の豊かな自然、伝統文化、産業などを独自の地域資源として活用、発展させていくことで、先人のめざした豊かな地域づくりをさらに進めてまいりたいと考えております。そのため、皆様の知恵と力を結集し、心をつなげて市政の執行に取り組んでまいりますので、何卒、ご協力をお願いいたします。

本年が未来に続く、輝かしい時代の幕開けとなることを心からお祈りし、新年にあたってのごあいさつとさせていただきます。

「まちづくり」

みなさまの声を

議長 福永広次



新年あけましておめでと
うございます。

市民の皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、議会運営にご理解、ご協力賜り厚くお礼申し上げます。

さて一昨年、国では人口急減・超高齢化というわが国が直面する大きな課題に對し、政府一体となって取り組み、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的

持続的な社会を創生できる

よう、まち・ひと・しごと創生本部が設置されました。

そのことをうけ昨年、本市でもまち・ひと・しごと創生総合戦略本部が設置され、創生総合戦略が10月30日に策定されました。

議会といたしても、人口減少は本市の最大の課題であることは、十分に認識しており、一般質問をはじめ様々な場面で当局に對し、提言しているところであります。

市民の皆様が住んでいて

よかったと感じていただけるまちづくりのため、市長とともに全力を傾注して参りますので、市民の皆様も本市発展のために力をお貸しくださいますようお願いいたします。

また、開かれた議会を目指し、従前より取り組んでおります議会改革につきましても、議会運営委員会を中心に進めておりまして、一定の成果も出てきている

ところでございます。

しかしながら、取り組むべき課題はまだ山積しており、さらに推し進めていかなければならないと考えておりまして、市民の皆様におかれましては、ごしどし提言いただきますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、輝かしい1年になりますことをご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新年の

ごあいさつを申し上げます

新しい年を迎え、議員一同力を合わせ、有田市の発展のために頑張つて参ります。

年頭にあたり、市民の皆様方より一層のご活躍とご多幸を心からお祈りいたします。

（虚礼廃止につき、皆様方への年賀状は勝手ながら失礼させていただきます。）

- 議長 福永広次
- 副議長 上山寿示
- 議員 一ノ瀬敦子
- 池田敦城
- 岡田行弘
- 玉木久登
- 児嶋清秋
- 万賀幸雄
- 中谷桂三
- 辻本意典
- 堀川明
- 生駒三雄
- 宇野博治
- 西口正助
- 浜口元司

（議席番号順）